



平成 24 年 2 月 7 日

各 位

会 社 名 アドアーズ株式会社
代表者名 代表取締役会長 藤澤 信義
(J A S D A Q ・ コード 4712)
問合せ先 取締役 沖 聡
(T E L . 03-5623-1115)

BCP社内プロジェクトチームの組成に関するお知らせ

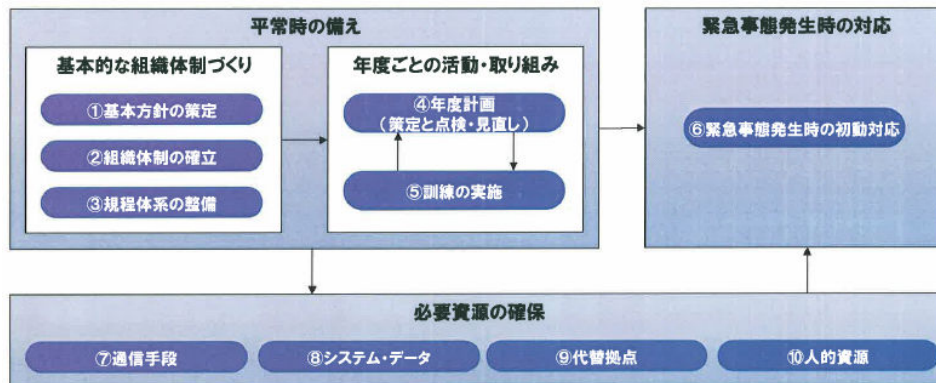
BCP (Business Continuity Plan) とは、企業が自然災害に代表される各種緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするための計画と位置づけられています。

このBCPは昨年の大震災以降、各社着目している重要経営課題のひとつとなりつつありますが、とりわけ、個店型のBtoCビジネス（ビジネスtoカスタマー）を主たる事業として展開する当社におきましても、最優先となるお客様の安全確保にはじまり、従業員の安全や事業資産の保全、更には地域密着型の店舗として支援活動への協力など、多くの課題と責務を担っていることを再認識致しました。

先の震災におきましては、既存の危機管理体制のもと、お客様を含めた人的被害だけは免れましたが、こうした責務・認識をふまえ、昨年10月より、店舗及び本社の災害時体制の構築とりわけ、非常事態発生時の情報連絡と意思の疎通がなされる仕組みづくりと、万一、連絡が取れなくなった場合の個店判断・対応体制の構築に向け、BCP策定における多くの実績を有するみずほ情報総研株式会社様の現地調査ならびにコンサルティングのもと、よりお客様とスタッフの安全に資するBCPの策定・見直しに取り組んでおります。

今般、本BCPの実効性の確保、構築内容の更なる見直しだけでなく、BCP本来の目的である事業の継続に向け、継続的かつ機動的なBCP運用や一次対応を行う店舗スタッフへの啓蒙・研修などをするべく、新たに社内プロジェクトを立ち上げたことをお知らせ致します。

アドアーズは「夢と感動あふれる遊空間の提供を通じて、人々にうるおいと笑顔を運ぶ」という企業理念の実現に向け、アミューズメント施設の展開・運営を通じて、全てのお客様にご満足いただけるサービスと空間を提供していくとともに、その根幹たるお客様の安全・地域との共生という企業の社会的責任を果たしてまいります。



BCP フレームワーク図

※みずほ情報総研株式会社資料より抜粋
以上